事例No.	1383
公表年度	R3
団体の属性	複数団体
団体名	東京都豊島区、長野県箕輪町

事例区分	一般行政

タグ	・公共施設活用 ・消防・防災 ・関係人口

事例種類	森林整備　自治体間連携

事例内容・タイトル

自治体間連携による森林整備

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

東京都豊島区・長野県箕輪町（自治体間連携による森林整備）

- 東京都豊島区と長野県箕輪町は、交流都市である関係性を活かして、「としまの森」整備事業を令和２年度から実施。
- 令和２年度は、豊島区に交付される森林環境譲与税を活用し、以下の取組を実施した。
  - 箕輪町のながた自然公園に隣接する整備が必要な山林において、0.50haの間伐を実施し、豊島区は長野県の「森林（もり）の里親推進事業」によるCO2吸収量として、4.7t-CO2/年の承認を受けた。

※　としまの森事業として、交流人口の増などを目的に、豊島区住民に参加してもらう環境交流ツアーを企画したが、コロナウィルスを取り巻く状況により開催に至らなかった。

□　事業内容

森林整備

- 豊島区と箕輪町で、森林整備に関する協定を締結。箕輪町内森林の間伐、作業道開設を実施した。
  また、豊島区は、長野県「森林（もり）の里親促進事業」CO2吸収評価認証制度によるCO2吸収量承認を受けた。

【事　業　費】3,060千円（うち譲与税2,774千円（豊島区分を活用））
【実　　績】間伐0.5ha　作業道開設300m　　二酸化炭素吸収量4.7t-CO2/年　※豊島区承認分

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

- 都市部の森林環境譲与税を活用して森林整備が進むほか、交流人口、関係人口の増加が期待できる。
- ５年間で2.9haの森林を整備する協定を締結。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	6,254千円
②私有林人工林面積（※１）	1,359ha
③林野率（※２）	65%
④人口（※３）	25,241人
⑤林業就業者数（※３）	9人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より